

2021年6月15日

「アステラス オンライン MR」による 情報提供・収集サービスの開始

アステラス製薬株式会社(本社:東京、代表取締役社長 CEO:安川 健司、以下「アステラス製薬」)は、医療関係者への医薬品に関する情報提供の顧客接点強化を目的に「アステラス オンライン MR」を任命し、オンラインによる情報提供・収集サービスを6月から開始しました。

アステラス オンライン MRとは、医療関係者に対し、オンライン面談ツール等を用いて自社の製品情報を提供するオンライン専任 MR です。前立腺癌治療剤(イクスタンジ錠)、抗悪性腫瘍剤(ゾスパタ錠)、腎性貧血治療薬(エベレンゾ錠)、関節リウマチ治療剤である JAK 阻害剤(スマイラフ錠)・TNF- α 阻害薬(シムジア皮下注)の5製品の情報提供・収集からサービスを開始しています。

アステラス製薬では、新たな働き方への適応といった事業環境の変化への対応や、さらには新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大に伴い、医療関係者への情報提供・収集活動のあり方を見直し、デジタルトランスフォーメーションへの投資を進めています。加えて、経営計画 2021 の下、製品ポートフォリオのスペシャリティ化を進めており、とりわけ専門性の高い情報提供・収集活動をオンラインで行うアステラス オンライン MR を任命しました。

事業・医療の環境変化に対応して医療関係者のニーズに応えるべく、従来の訪問による MR 活動に加えて、「オンライン MRTM*」による情報提供・収集活動の普及に努めていきます。

以上

* オンライン MRTM は、アステラス製薬と大日本住友製薬株式会社が合意のもと共同で使用する商標です。
アステラス製薬はオンライン専任 MR を「アステラス オンライン MR」と呼称しています。

アステラス製薬株式会社について

アステラス製薬は、世界 70 カ国以上で事業活動を展開している製薬企業です。最先端のバイオロジーやモダリティ／テクノロジーの組み合わせを駆使し、アンメットメディカルニーズの高い疾患に対する革新的な医薬品の創出に取り組んでいます(Focus Area アプローチ)。さらに、医療用医薬品(Rx)事業で培った強みをベースに、最先端の医療技術と異分野のパートナーの技術を融合した製品やサービス(Rx+[®])の創出にも挑戦しています。アステラス製薬は、変化する医療の最先端に立ち、科学の進歩を患者さんの価値に変えていきます。アステラス製薬の詳細については、(<https://www.astellas.com/jp/>)をご覧ください。

注意事項

このプレスリリースに記載されている現在の計画、予想、戦略、想定に関する記述およびその他の過去の事実ではない記述は、アステラス製薬の業績等に関する将来の見通しです。これらの記述は経営陣の現在入手可能な情報に基づく見積りや想定によるものであり、既知および未知のリスクと不確実な要素を含んでいます。さまざまな要因によって、これら将来の見通しは実際の結果と大きく異なる可能性があります。その要因としては、(i) 医薬品市場における事業環境の変化および関係法規制の改正、(ii) 為替レートの変動、(iii) 新製品発売の遅延、(iv) 新製品および既存品の販売活動において期待した成果を得られない可能性、(v) 競争力のある新薬を継続的に生み出すことができない可能性、(vi) 第三者による知的財産の侵害等がありますが、これらに限定されるものではありません。また、このプレスリリースに含まれている医薬品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

お問い合わせ先:

アステラス製薬株式会社
コーポレート・アドボカシー&リレーション部
TEL: 03-3244-3201